

12/1 交通空白の解消へ ライドシェア実証実験開始

洞爺湖版ライドシェアの実証実験が始まりました。

夜間に少なくなる移動手段を補うため、国の交通空白解消緊急対策事業を活用し、運行をスタートしました。町民や副業を希望する町職員がドライバーとなり、午後7時～翌日午前0時まで運行。予約は配車アプリ「GO」で行います。

また、実証実験の期間が3月31日まで延長することが決定しました。この機会にぜひご利用ください。



到着した車両へ乗り込む下道町長（右）

12/4 初めての空手全国大会へ 虻田小・赤間さんが出場報告

虻田小学校4年の赤間柊哉さんが、大阪市で12月に開かれた「第43回オーブントーナメント全日本空手道選手権大会2025」に出席しました。

赤間さんは札幌市で9月に行われた道選手権の小4の部で優勝し、全国切符を得ました。初の全日本選手権では小4重量級（32キロ以上）に臨みました。

大会前に渋川教育長に出場報告した赤間さんは「緊張しているけど頑張ります」と意気込んでいました。



全国大会に出場した赤間さん（右）

11/28 北総建設・豊浦建設工業が地域貢献建設会社2社に感謝状

両社は昨年10月に行われた火山砂防フォーラムに合わせ、金比羅火口災害遺構散策路の草刈りを行い、景観の改善に貢献しました。北総建設は虻田漁港大磯分区でも実施しました。

贈呈式には北総建設の河島修専務取締役、豊浦建設工業の金丸淳社長が出席し、下道町長から感謝状を受け取りました。



北総建設の皆さん

豊浦建設の皆さん

12/3 地域の消防活動に尽力 江川辰雄さんに叙勲伝達

江川さんは1974年に旧虻田消防団に入団。2022年～23年は洞爺湖消防団の副団長を務めるなど、約50年にわたって消防活動に貢献しました。

伝達式で下道町長から勲記を受け取った江川さんは「今後も賞に恥じないよう行動していくたいです」と話していました。



叙勲を受章した江川さん

12/6

みんなで考える洞爺湖の自然 生物多様性ワークショップ

洞爺湖の自然環境について
話し合う「町民ワーク
ショップ」が役場防災研修ホー
ルで行われました。

町では「生物多様性基本計画」
の策定を進めるにあたり、町民
などから広く意見を取り入れる
ため実施しました。

町民や町と地域総合交流協定
を結んでいる酪農学園大学の教
員、学生らが参加。「自然」や「暮
らし」「防災」などの分野に分
けてアイデアを出し合い、発表
しました。



12/10 健康づくりを学ぶ
老人クラブ連合会研修会

洞爺湖町老人クラブ連合会
の研修会が、健康福祉セン
ターさわやかで開かれました。
きりん調剤薬局の薬剤師、小
名宏さんが薬の飲み方を指導。
利用が広まっているジェネリッ
ク医薬品の説明なども行いまし
た。地域おこし協力隊の白澤祐
子さんは手のマッサージについ
て指導しました。ペアになつた
参加者は、説明を聞きながら、
血行促進やストレス解消になる
よう相手の手を優しくほぐして
いました。



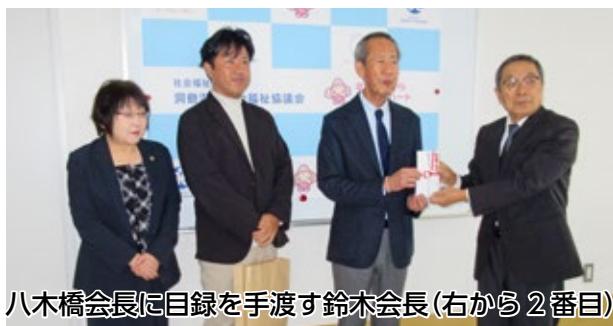
12/5

福祉の充実を願って 洞爺LCから社協へ寄付

洞爺ライオンズクラブ（鈴
木雅善会長）が洞爺湖町
社会福祉協議会へ現金5万円を
寄付しました。

同クラブによる寄付は今回で
52回目。社会福祉へ役立てても
らおうと会員などから善意を募
り、現金のほか古切手2662
枚を寄贈しました。

鈴木会長は町社協の八木橋会
長に目録を手渡し「物価の高騰
が続いているため、社会福祉へ
役立ててほしい」と話しました。



12/10

洞爺駅前に光のトンネル イルミネーション点灯式

洞爺駅前に光のトンネル
イルミネーション点灯式では、鈴木雅善会長が
「イルミネーションをきっかけに
まちが盛り上がればと思います」
とあいさつ。下道町長が、地域
の子どもたちとスイッチを押す
と、トンネルに一斉に光がとも
りました。来場者は、無料で振
舞われた甘酒で体を温めながら
イルミネーションに見入っていました。点灯は2月28日まで。

